

2007 年度

科目名 身体表現と社会 B	対象学科・学年 人間人社2回生	担当者 村尾 敏彦
授業テーマ 身体の中の社会、あるいは、演劇としての社会		
授業の概要と目標 ゲームで身体を動かすことから始めます。ゲームの動きに従ったやりとりの中で、しだいに共感的な空間をつくりていきます。それは、人はひとりでは生きていいくことが、感じ取れる空間です。次に、身体表現に移ります。こうした実践と平行して、演劇について、ビデオ、DVD を用いて、考えたい。		
評価方法 授業中に課題をだす。		
テキスト 必要に応じて、プリントを配布する。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. アイスクリームになって 2. これは椅子ではない 3. いろんな動物になって水を飲んでみよう 4. タオルの一生 5. 即興で芝居をつくろう (1) 6. 即興で芝居をつくろう (2) 7. 即興で芝居をつくろう (3) 8. 日本のシェイクスピア上演について—ロミオとジュリエット 9. マクベス 10. ハムレット (1) 11. ハムレット (2) 12. 十二夜 (1) 13. 十二夜 (2) 14. リチャード3世 15. ペリクルーズ		